

平成28年度関東倶楽部対抗群馬第2会場予選競技 組み合わせ及びスタート時間表

(参加者 15倶楽部・120名)

期日：5月24日(火)

場所：桐生カントリークラブ

(18ホール・ストロークプレー)

関東ゴルフ連盟

1番よりスタート

Aクラス

組	時間	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部
1	7:30	森村 貞夫	白水	三富 昇	プリンスランド	篠原 寿	伊香保国際	福島 克彦	クリスタル
2	7:39	桐生 勝	関越ハイランド	佐藤 春和	ルーデンス	小野 茂	JGM高崎ベルエア	杉木 博文	伊香保
3	7:48	梅澤 吉朗	初穂	千明 春男	下秋間	長岡 均	ヴィレッジ東軽井沢	清水 勲	レーサム
4	7:57	大和田 康夫	草津	田村 時男	メイレイクヒルズ	今田 千秋	桐生	佐藤 匡哉	白水
5	8:06	杉山 茂	伊香保国際	青木 忠雄	関越ハイランド	細沼 実	JGM高崎ベルエア	植田 浩二	初穂
6	8:15	大塚 進	ヴィレッジ東軽井沢	滝沢 信夫	草津	赤石 修一	桐生	浅井 政彦	プリンスランド
7	8:24	市川 哲次	ルーデンス	高田 正明	クリスタル	岩田 孝光	伊香保	松田 敏廣	下秋間
8	8:33	栗原 隆	レーサム	井上 輝雄	メイレイクヒルズ	村上 梅春	白水	鈴木 和明	クリスタル
9	8:42	青木 章	JGM高崎ベルエア	大澤 廣	下秋間	大島 司朗	草津	松本 孝平	プリンスランド
10	8:51	井上 豊	関越ハイランド	善養寺 正彦	伊香保	大河原 光一	ヴィレッジ東軽井沢	根岸 茂	メイレイクヒルズ
11	9:00	桑原 裕	伊香保国際	田村 福作	ルーデンス	今井 達治	初穂	中島 信次	レーサム
12	9:09	坂部 順一	桐生	高松 茂樹	白水	並木 孝之	関越ハイランド	小林 正雄	初穂
13	9:18	山中 茂	草津	黒岩 慎一	プリンスランド	茂串 年男	ルーデンス	渡辺 武	下秋間
14	9:27	前田 高志	メイレイクヒルズ	狩野 又男	伊香保国際	石井 篤	JGM高崎ベルエア	笠原 一郎	ヴィレッジ東軽井沢
15	9:36	須藤 哲男	桐生	山上 光一	クリスタル	中島 幸和	伊香保	飯塚 勝	レーサム

10番よりスタート

Bクラス

組	時間	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部
16	7:30	細野 晃詳	白水	長谷部 弘喜	ルーデンス	齊藤 和善	ヴィレッジ東軽井沢	山崎 博幸	プリンスランド
17	7:39	武井 悟	JGM高崎ベルエア	岡田 睦広	レーサム	梅山 明久	伊香保国際	清水 聖二	伊香保
18	7:48	榎並 雪彦	草津	福富 祥倫	クリスタル	阿部 政則	初穂	大瀧 初明	メイレイクヒルズ
19	7:57	田村 康成	関越ハイランド	濱本 行記	下秋間	井澤 一彦	桐生	本多 八男	白水
20	8:06	山崎 弘	プリンスランド	滝沢 信也	草津	小出 憲治	JGM高崎ベルエア	堀 久	伊香保
21	8:15	浅野 基和	伊香保国際	鈴木 聡志	メイレイクヒルズ	井川 智一郎	初穂	岩下 裕之	桐生
22	8:24	松原 満	クリスタル	早矢仕 秀也	下秋間	須藤 正樹	関越ハイランド	池田 武史	ヴィレッジ東軽井沢
23	8:33	柳澤 康雄	ルーデンス	山下 正彦	レーサム	福島 則雄	白水	横手 誠二	伊香保
24	8:42	前川 佳彰	桐生	山崎 明良	プリンスランド	櫛渕 寛之	初穂	井草 洋一	伊香保国際
25	8:51	石原 博史	下秋間	松本 博史	クリスタル	佐藤 誠	ヴィレッジ東軽井沢	永井 秀明	関越ハイランド
26	9:00	吉田 誠	レーサム	田中 賢正	ルーデンス	関 英将	草津	梅山 敦	JGM高崎ベルエア
27	9:09	朝田 高志	メイレイクヒルズ	原澤 文雄	白水	星野 博	初穂	片岡 英範	プリンスランド
28	9:18	竹内 亨	下秋間	有賀 正起	伊香保国際	木村 忠雄	ヴィレッジ東軽井沢	金広 仁	クリスタル
29	9:27	濱野 哲敬	レーサム	田村 英秋	関越ハイランド	小藤 昭次	草津	金田 清治	ルーデンス
30	9:36	小野 貴弘	メイレイクヒルズ	山下 太郎	JGM高崎ベルエア	石川 岳	桐生	関口 祐介	伊香保

競技委員長 大橋正明

平成 28 年度 関東倶楽部対抗群馬第 2 会場予選競技

開催日 : 5 月 24 日(火)

開催コース : 桐生カントリークラブ

本競技は日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則とこのローカルルールと競技の条件を適用する。

本書に記載の無い事項や追加変更がある場合は競技規定やプレーヤーへの通知文書、または競技会場での掲示物に掲載されるので必ず参照すること。

ゴルフ規則によって別に定められている場合や本書に罰が記載されている場合を除き、このローカルルールと競技の条件の違反の罰は、「2 打」とする。

ローカルルール

1. アウトオブバウンズ(規則 27-1)
アウトオブバウンズの境界は白杭をもって標示する。
2. ウォーターハザード、ラテラル・ウォーターハザード(規則 26-1)
ウォーターハザードは黄杭または黄線、ラテラル・ウォーターハザードは赤杭または赤線をもってその限界を標示する。線と杭が併用されている場合は線がその限界を標示する。
3. 修理地(規則 25-1)
修理地は青杭を立て、白線をもってその限界を定める。ただし、次のものを含む。
パッティンググリーンの前後のペイントマークを含み、スルーザグリーンの芝草を短く刈った区域にあるヤーデージマーキングペイント(スタンスへの障害は除く)。
4. 動かさない障害物(規則 24-2)
 - (a) 排水溝
 - (b) 人工の表面を持つ道路に接した排水溝(その道路の一部とみなす)
 - (c) 動かさない障害物と白線でつながれている区域(その動かさない障害物の一部とみなす)
 - (d) 道路に隣接するわだち(その道路の一部とみなす)
 - (e) 障害物によって囲まれた花壇
5. コースと不可分の部分
樹木やその他の恒久的な物件に巻きつけたり、密着させてあるもの。
6. 電磁誘導カート用の 2 本のレール
電磁誘導カート用の 2 本のレールは、全幅をもってプレー禁止の修理地とする。ただし、スタンスのみが障害となる場合は、そのままプレーすることもできる。
7. ホールとホールの間の白杭
10 番と 18 番ホール及び 11 番と 12 番ホールの間の白杭を結ぶ線を越えていった球は、球が白杭を結ぶ線の向こう側のコース上に止まっている場合でも、アウトオブバウンズの球とする。
8. 防球ネット
11 番ホールグリーン奥及び 18 番ホールフェアウェイ右側にある防球ネットに球が近接しているためにスタンスや、意図するスイングの区域の妨げになる場合、規則 24-2b(i)により処置するときは、その障害物の中や下を通さずに救済のニヤレストポイントを決めなければならない。

距離表

HoleNo.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	OUT
AｸﾗｽYards	397	177	566	410	378	530	150	398	370	3376
BｸﾗｽYards	412	192	581	426	409	551	150	426	384	3531
Par	4	3	5	4	4	5	3	4	4	36

	10	11	12	13	14	15	16	17	18	IN	TOTAL
	343	168	410	552	346	377	140	361	503	3200	6576
	343	186	450	563	346	377	156	361	531	3313	6844
	4	3	4	5	4	4	3	4	5	36	72

競技の条件

1. 参加資格

プレーヤーは競技規定に定められた参加資格を満たさなければならない。

2. 委員会の裁定

委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。

3. 使用クラブの規格

『適合ドライバーヘッドリストの条件・付属規則 I(B)1a』を適用する(ゴルフ規則 176 ページ参照)。

4. 使用球の規格

『公認球リストの条件・付属規則 I(B)1b』を適用する(ゴルフ規則 177 ページ参照)。

5. ゴルフシューズ

正規のラウンド中、プレーヤーが金属製・セラミック製、または委員会がそれと同等と認めた鋳を有するゴルフシューズを使用することを禁止する。この条件の違反の罰は競技失格。

6. プレーの中断と再開

(1) 通常のプレーの中断(落雷などの危険を伴わない気象状況)については、規則 6-8b、c、d に従って処置すること。

(2) 険悪な気象状況にあるため、委員会の決定によりプレー中断となった場合、同じ組のプレーヤー全員がホールとホールの間をいたときは、各プレーヤーは委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。1 ホールのプレーの途中であったときは、各プレーヤーはすぐにプレーを中断しなければならない。その後、委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。プレーヤーがすぐにプレーを中断しなかったときは、規則 33-7 に決められているような罰を免除する正当な事情がなければ、そのプレーヤーは**競技失格**となる。

険悪な状況による中断中は、委員会がオープンと宣言するまで、すべての練習施設はクローズとなる。クローズとなった練習施設で練習しているプレーヤーは練習を止めるように要請される。その要請に従わなかった場合、参加を取消しとすることがある。

(3) プレーの中断と再開の合図について

通常のプレー中断 : 短いサイレンを繰り返して通報する。

険悪な気象状況による即時中断 : 1 回の長いサイレンを鳴らして通報する。

プレーの再開 : 1 回の長いサイレンを鳴らして通報する。

と同時に、本部より競技委員を通じてプレーヤーに連絡する。

7. 練習

ホールとホールの間での練習を禁止する(規則 7-2 注 2)『付属規則 I(B)5b』(ゴルフ規則 181 ページ参照)。

8. キャディー(規則 6-4 注)

正規のラウンド中、プレーヤーが委員会によって指定された者以外をキャディーとして使用することを禁止する。この条件の違反の罰は『付属規則 I(B)2』を適用する(ゴルフ規則 179 ページ参照)。

9. 競技終了時点

競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

注意事項

1. 競技の条件 5 項において規制されるシューズ以外でもパッティンググリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがある。
2. 予備グリーンは定義上「目的外のパッティンググリーン」であり、球が目的外のパッティンググリーン上にある場合、プレーヤーは規則 25-3 に基づいて救済を受けなければならない。
3. 競技委員会は競技中を含めいつでも、出場にふさわしくないと判断したプレーヤーの参加資格を取り消すことができる。
4. 打放し練習場においては備付けの球を使用し、スタート前の練習は 1 倶楽部 8 箱(192 球)を限度とする。

競技委員長 大橋正明